

磐城時報

日刊 第一日
編輯 石城郡平町吉野町
印刷 石城郡平町吉野町
發行 石城郡平町吉野町
電話 二一〇
郵政 石城郡平町吉野町
郵便 石城郡平町吉野町
代金 石城郡平町吉野町
日刊 日曜紙 日曜紙 日曜紙

公認四候補出揃ふ

田子氏の退讓で紛糾免かれ 政友、よく堂々の陣

石城政友部最高幹部會は十日午後四時に至つて部會の苦衷を諒正午から平町大村屋旅館で開き、田子健吉氏が勇退を申出金成上院議員(選挙委員長)鈴木でたので漸やく圓滿解決。よつ代議士等擬議したが、小野派譲つて小野、關内、蓮沼、赤津四氏歩拒絶によつて話題の五名の公認と決定、關内、蓮沼兩氏はち何れを引退せしめるやに、即日立候補届出、赤津、小野兩氏も異論多く相當混亂したが、午氏は十一日届出る。

詮衡委員會遣直し

平方部候補者難 立ち遅れる民政派

石城民政部會の公認候補者は郡であるが、話題の吉田寅之輔氏北草野三郎、郡南坂本龜太郎兩氏は退いて最初の方針通り萩原義氏に決定を見た模様であるが、雄氏を極力推薦無二無出馬せず平町方部の候補者が入選難に陥つておるのではないかと見られるつたので明日十二日更に詮衡委員に至つた。

何んぞ洗つて見れば

三萬圓の拐帶犯

株式店員時代の悪事 頑として口を割らぬ少年

小名濱町字上明神町鈴木一郎、見込みで各署に手配調査した二〇〇(假名)は最近窃盗現行犯ころ株式店員時代に三萬圓の拐帶平署に檢舉されたが同少年一帯逃走を働いたことのある稀代ッぱしの與た者を氣取つて頑として口を割らぬ少年だといふことが判明して口を割らないので余罪あるたので、これに勢ひを得た平署

新婚十日目の

人妻暴行とる 犯人は小名濱築港所員

玉川村大字岡小名江尻清七妻ととき子の同行者十數名を召喚、例き子(二四)何れも假名一は去の透視鏡により嚴重取調べ中。月二十四日夜近所の娘たちと小名濱町諏訪神社例祭見物に行つての歸途岡村岡小名地内道路に差しかつたとき傍らの暗がりから突然現れた洋服着の怪漢が娘達に怪しげな振舞に及ばんとし逃げ遅れたとき子に暴行を加へて逃走したが、とき子は新婚後僅か十日ばかりの身であつたので外風を耻ぢ秘し隠してゐたのを前記娘たちの口から洩れ

豊間の眠り病

患者絶命す

既報「嗜眠性腦炎と診断された豊間村大字豊間字原町六一米穀商四家藤次郎孫家繼(八)はその後手當てを盡してゐたが十日午後十一時半ころ遂に絶命した。金畑小野雅休(二四)は身の危険を覚悟して溺死せんとする少年を救ひ人命救助で十日伊藤知事から金一封を添へて表彰された。

着衣のまま、飛込み

溺る、子を救ふ

下小川村磐城中學校三年生吉田三、赤痢四、猖狂熱一、合計十武郎君(一七)は去月二十七日午名に達してゐる。一名退院した前十時ころ同村地内夏井川畔でかと思ふと今度は二名入院する寫生中夏井川の深瀬に押流されといふわけで傳染病舎は連日盛あはや溺死せんとする同村況(?)を續けてゐる状態防疫本長平(二三)の悲鳴をききつに躍起となつてゐる當局の努力けて着衣のまま、飛込みそのまゝこれを秘めてゐた床しい行爲が此程聞らすも平署の耳に入り柴田署長から伊藤知事宛人命救助で表彰するやう十一日上申した

未だに終熄せぬ

平町の傳染病 當局の防疫も一向空しい

未だ天候不順が回復し木源一(一六)外一名が赤痢と決まいたため依然として平町の傳定隔離された。染病が猖獗、當局を憂慮せしめ、これに現在平町の傳染病隔離患者は疫痢二、腸チフス

産馬組合で検査

傳貧馬三頭

石城産馬畜産組合では此程管内の傳貧馬検査を行つたところ田人村大字黒田蛭田第一所有の牡馬外二頭が眞症傳貧馬と決定撲殺処分付した。同組合では更に十四日から廿六日まで検査を執行。

梨立毛品評會

平窪村で

梨立毛品評會 平窪村では十四日、好間村は十五日何れも梨樹立毛品評會を開く、郡農會青山技師、農事試験場齋藤場長臨席する。

快晴ではないが

時化にはならぬ

測候所のペンチー—あすは第二中の財布を窃取したこと平署での難關二百廿日だ。どうも昨今の天気は正に「女心と秋の空」でいつ暴風雨が襲來するか判らない、小名濱測候所にきくと、あすの二十廿日は大体に於て無事らしい、時化が來ないことは確實だが天候は愚圖つき氣味だ、海上も一般に穏かである。高氣壓の配置が明後日ころから變化する動きを見えてゐるが、どう變化するか一寸判らない、まあ時化は大丈夫來ない。お天気學者も「女心の空模様」には頭を悩ましてゐるらしく「快晴」は疑問だと言葉を濁してゐた。

現金泥少年

起訴猶豫中に又悪事

平町久保町生れ好間村大字中好間字堅坑下鈴木直幸(二〇)一假病院助川診療所は今回設備を改善名稱を助川共濟病院と改稱して七日夜平町某自動車部に善名稱を助川共濟病院と改稱して口を割らないので余罪あるたので、これに勢ひを得た平署

橋梁工事落札

平土木監

督所では十日橋梁改修工事の入札を行つたが左の如く落札した△入道野村千體橋一千六百三十圓(湯本町渡邊長作)△上道野村界橋一千四百五十圓(平町堀江工業)

上遠野青年

一夜講習會

上遠野村青年會は十四日午後一時から行ふが郡農會柴田技師出張。

共濟病院擴張

磐城共濟

磐城共濟病院助川診療所は今回設備を改善名稱を助川共濟病院と改稱して七日夜平町某自動車部に善名稱を助川共濟病院と改稱して口を割らないので余罪あるたので、これに勢ひを得た平署

はれもの妙薬
八方散
水野藥局
電話二一九

上遠野青年
一夜講習會
年團一夜講習會は十四日午後一時から行ふが郡農會柴田技師出張。

活きのよい 最優等の 味のよい

日本水産株式會社 取扱

凍魚 賣出し

- 一本ノヒ
- 一鯛 各種 濱三郡一手特約發賣元
- 一海老各種 平製氷海産部
- 一白魚 福島縣平町 電話三二八番
- 一刺身魚各種 平町代理店
- 一イカ ト印 伊藤魚問屋 電話五二八番

融解簡易にして 直ちに御用に間に合へます 壹個にても迅速に配達致します

盛夏は招く!

深緑の山へ... 紺碧の海へ...

は **バイラド** 東京鐵道局公認

不二タクシー

電話三二二番

産婦人科
花柳病科

井坂醫院

平町田町(電話五五九番)

耳鼻咽喉科

高柳耳鼻咽喉科醫院

平町驛前(電話三三六)
醫學博士高柳博明

(入院 應需) (自炊ノ便アリ)

RESTAURANT. TEA AND WINE

洋食 喫茶

コンパル

平町電六六六番

食文堂

東京より日本、西洋各一名づゝの職人を雇ひ入れました。特にスシと天ぷらに力を入れます。

平警察署通り

初秋の旅に

素晴らしい乗心地の!
三五年式流線型新車を!!
是非御利用御用命の程を御願申します。

三井タクシー

電話六八五番

胃腸病 専門

内科 胃腸病科

花柳病科 性病科 泌尿器病科 皮膚病科 肛門病科

松村村松 胃腸性病科醫院

(番七〇一電 平町南町)

輪界に唯一ツ

鋼鐵製全廻轉部防水式
山口ノ自轉車

注油不要、堅牢經濟品ノ良イ値ノ安イ

(カタログ進呈)

代理店 **大高自轉車店**

平七橋

債券・公債・兩替金融

多田井質店

平町大工町(電話五九一番)

養母ナミ、儀病氣の處藥石効無く
九日午後一時四十分死去仕候
追て葬儀は来る十二日午後二時自宅出棺如來寺に於て佛式を以て相嘗可申候
昭和十年九月十日
四倉町新町
施主 吉田利右工門
外親 戚 一同

産婦人科 院長 木村寅次郎

外科 醫學博士 内木宗八

藥局 藥劑師 立蕃彌一

平町新川町十九

木村病院

電話一六四番

油と味の合

福島縣平町 山崎合會社

電話(營業部専用)一〇番
電話(一般用)二七番
總機東京一九七五番

外科

内臟外科

レントゲン線

備完室病

醫學博士 諸橋鐵彌

新川町二七(電四六四)